

取組名称	「日本経済の復活」と「国際マイクロ写真工業社の宿命・延命」の実行				
応募取組主体名称	(株) 国際マイクロ写真工業社 会長 森松義喬 (59 歳)	活動地域	日本国内の産官学民 (47 都道府県民と)	活動年数	36 年
取組主体の種類	企業 と 個人				
テーマの種類	「産・官・学・民」の協力で「日本経済の救済」の一助に				



<p>「識字率 世界最高峰」の日本。その唯一の証拠となる「古文書」（廃棄等をされている）を「後世に残す」、新たな予算化が成れば実行が可能。「プロのデジカメ技術」を「素人」に教える実現化を目標。47 都道府県の 高齢者・専業主婦・若年無業者等「潜在的労働力」の「顕在化」。</p> <p>●森松義喬は 36 年間 本業にて、中央官公庁等をお客様として「永年保存すべき資料・史料の媒体変換」に関わっており、上記の実現が可能。</p>
<p>実績の要旨</p> <p>「資本主義・民主主義」から少し離れ、プロ中のプロが古文書デジカメ撮影技術・アプリケーションソフトを「潜在的労働力」に無償伝授予定。「日本経済の復活」の一助を進める「一億総活躍社会の実現」を覚悟。(約 10 年をかけて全国の同業社長の 9 割近くが納得：教える費用が必要)</p> <p>●森松義喬（現在 59 歳）1962 年に生誕。同年に父、森松幹雄が国際マイクロを創業。義喬は 2 代目社長。(2020 年から実妹が現 3 代目社長) 50 歳を超した頃からボランティア活動 (日韓談話室・大学応援団、双方の HP 作成) も含め、「歴史資料の保存」に偶然に繋がります。</p>

取組評価の要旨	環境への貢献	多くが捨てられつつある「古文書」、事前のデジカメ撮影の実現。国内 TOP クラスの歴史学者 多仁照廣先生・約 1000 社の神社を調査。 映像 15 分 48 秒
	社会・経済への貢献	47 都道府県の 県政改革 ：江戸時代の 藩政改革 （歴史を巡る事例も多い）を参考に、現在の 町興しの中心 として機能。
	地域資源の活用	47 の各県が古文書をしっかり管理。各県が「予算の窓口」(例)となるべき事例が望ましい。(私達 民間企業だけでは無く、産官学民の協力が必要)
	普及・汎用性	「プロの技術」の 公開準備の会社 が日本には一社有る。高齢者・専業主婦・ニートとよばれる若年無業者、それら「潜在的労働力」の「顕在化」。
	革新・ユニーク性	世界中が「高齢国の恐怖」と戦っている・又はゆくゆく戦おうとしている。世界各国と日本の「温故知新 戦略」（内需拡大）の情報交換を考慮。
	継続性	古文書文字の現代語訳「 OCR 変換 」が AI の進展により凄い勢いで進んでいる。高画素デジカメ撮影技術（原寸 400dpi 以上）の普及が必須。「温故知新」を「日本経済の復活」の一助として新たに動く。（当社は SDGs 11/17 項目に対応中）
展望の要旨	「識字率世界最高峰」であった日本人。フランスと同様以上に歴史・ 古文書を大切 にできる国に成る為に新たな国の「温故知新」政策が不可欠。（日本が今後 あらゆる戦争・紛争に 巻き込まれても、巻き込まれ無くとも）	

■ 応募者情報

応募主体名称（法人名称・団体名称・個人名称など）	
名称	フリガナ
	森松義喬
代表者	
氏名	フリガナ
	会長 森松義喬
	肩書 会長
住所（主たる事務所等）	
東京都新宿区筈笥町 4-3（本社）	

■ 連絡先

担当者	
氏名	フリガナ モリマツ ヨシタカ
	森松義喬
	肩書 (株) 国際マイクロ写真工業社 会長
メールアドレス	h@kmsym.com

電話番号

090-3104-2565

■ 取組の 카테고리（以下より選択）※複数可

教育 / 住居 / 仕事 / 交通 / その他

■ URL

WEB サイト

<https://kmsym.com/index.html><http://e-codigi.sakura.ne.jp/nitidaiouendanob02/><http://e-codigi.sakura.ne.jp/2015dannwa/index.html>

SNS (Facebook、Twitter、Instagram など)

<https://www.facebook.com/profile.php?id=100003096752824&ref=bookmarks>

■ メッセージ動画（任意）

YouTube URL

グッドライフアワード実行委員会にアピールしたいメッセージがあれば、スマートフォンなどで簡易的に動画を撮影してYouTubeにアップした上、そのURLをここに記入してください。最大1分程度をお願いします。あくまで任意です。

応募主体のプロフィールについて、1枚で、自由に記述してください。

情報項目例：①概要情報、②沿革（取組を始めるに至った背景やきっかけ）、③受賞歴、④その他など

- ① ★森松義喬は「古文書のデジタル化」を与野党 等に提案中。

- ② ★創業以来 59 年間 国の主だった機関に仕えております。
★国家プロジェクト 7 億円分を外注無く「古文書デジタル化」に対応できた[唯一無二の会社](#)。「国立国会図書館 大量電子化」（2011 年）。
★その折、人材派遣社員 3000 人の内 300 人に絞り、2 か月で「素人をセミプロ級に育てた」実績を持つ。

- ③ [受賞歴](#) 経済産業省様（2021 年 10 月） ・ 新宿区長様 東京商工会議所新宿支部長 会長様（2010 年 2 月）
他 中小企業振興公社より「東京都助成金」の合格（3 件以上）等。

- ④ 会社 HP [参考文献](#) の青の 7・8・9 とおり、与野党に「古文書のデジタル化」を提案中。「事例や表彰が必要」、との事。

取組内容について、3枚以内で、自由に記述してください。現場の様子が伝わる写真等の活用を歓迎します。

森松義喬のFBにて掲載（日本初の実績 高齢者やニートに教育を「長野日報」記事の最後7行に記載）

取組実績について、3枚以内で、自由に記述してください。現場の様子が伝わる写真等の活用を歓迎します。

与野党の先生に相談している段階。

「事例」や「政府の表彰」等が有効との事。

取組の評価について、「①環境面への貢献、②社会・経済面への貢献、③地域資源の活用、④普及・汎用性、⑤革新・ユニーク性、⑥継続性」の観点から、1枚で、自由に記述してください。

第三者による記事「評価」の一件。（ダブリますが）

—[長野日報](#)— 2020年3月 記事の最下段（最後から7行）に社長の言葉が在り。

今後の展望について、1枚で、自由に記述してください。

●「世界に誇れる」江戸時代以前からある「古文書」。それらが国により管理されなければ成らない。

●「有名な武将」等は予算が付きやすい。

しかしそれ以外は残念かな、開く事も出来ず、ゴミのように扱われているものが非常に多くある。

●「古文書」が国内に在り過ぎて故か、このように「無礼に古文書を扱う」国は他国には無い。

「古文書を捨てる」行為は歴史を捨てる行為。一度廃棄したら もう終わりである。

「20億点ある」とも言われている国内の膨大な「智の集積」。

「国家プロジェクト」として（良識・常識に立ち返り）見直されるべき事。

●47都道府県の 高齢者・専業主婦・ニート等にデジカメ撮影の基本を教える会社は、2011年当初、ゼロであった。

今はプロ中のプロ、森松義喬の説明により「教える代金をもらえばOK」という会社がやっと90%近くになった。

●あとは「志ある人」「政府が認めてくれる」のを待つ。

日本の「産・学・官・民」が少しずつ譲歩し、「力」をあわせて「日本経済の復活」を進めてゆかねば成りません。

■ グッドライフアワードを最初に知ったきっかけを教えてください。(以下より選択) ※複数可

- Facebook
- a. グッドライフアワードの Facebook
 - b. INSPIRE Facebook ページ
 - c. 友達からのシェア記事
 - d. その他 (ヤフージャパンにて検索)
- Twitter
- メールマガジン
- a. BBT
 - b. オルタナ
 - c. その他 ()
- WEB 検索 (検索ワード **SDGs**)

イベント (イベント名称)

ポスター (設置場所)

チラシ (設置場所)

- 口コミ
- a. 実行委員および関係者からの口コミ
 - b. 過去の受賞者からの口コミ
 - c. 知人等からの口コミ